

かまどベンチ

“炭”や“固形燃料”も使える、移動式の「ステンレスかまど」を収納したかまどベンチです。



ザ・パークハウス新浦安マリソヴィラ (総合デザイン: 株式会社SKM設計計画事務所)

BBF-1301 ¥521,000+消費税



●W1500×D553×H751
●セット: 84kg ベンチ: 66kg かまど: 18kg

BBF-1300 ¥500,000+消費税



●W1500×D553×H751
●セット: 82kg ベンチ: 64kg かまど: 18kg

BBF-1401 ¥491,000+消費税



●W1500×D390×H580
●セット: 72kg ベンチ: 54kg かまど: 18kg

BBF-1400 ¥470,000+消費税



●W1500×D390×H420
●セット: 70kg ベンチ: 52kg かまど: 18kg

かまど使用時
(イメージ)



BBF-1301/1300・1401/1400 共通仕様

座・背板▶Sウッドアップ (遮熱・減熱・自己消火性対応品)

金物▶鋼材/カチオン電着、粉体塗装仕上

脚金物▶鋼材/溶融亜鉛メッキ下地、合成樹脂塗装仕上

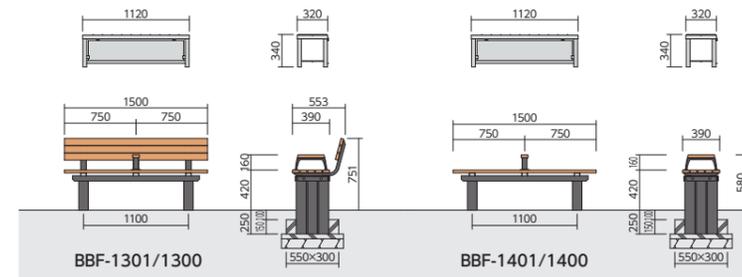
手摺▶アルミ鋳物/合成樹脂塗装仕上、Sウッドアップ (遮熱・減熱・自己消火性対応品)

かまど▶ステンレス (火床用メッシュ金網はメッキ品)

※「かまど」を使用する場所は土またはダスト舗装上とすることを推奨します。

※「かまど」は水平で平らな場所に設置してください。

製品の詳細▶p.156



🌿 SwoodUp (Sウッドアップ)

遮熱+接触減熱ダブルの効果で真夏のベンチ座板の熱さをやわらげる効果を持つ再生木材です。(▶p.128)

「かまど」を自由に移動



大型の鍋を2個置ける軽量の「ステンレスかまど」は持ち運びができます。自由に設置場所を選ぶことができます。ベンチ本体への内部収納で、使用後の汚れが目立ちません。

高さ調節できる火床 (炭、固形燃料対応)



画像は火床を上段にセットして固形燃料を置いた状態

高低2段階の火床高さの調整が可能となっているので、燃料には「薪」だけでなく「炭」や「固形燃料」を使用することもできます。

大きな鍋も安心



鍋置きグリル部分は奥行寸法が320mmで安定感があり、安心して大型の鍋を置くことができます。またグリルは丸鍋を格子状に配しているため、鍋の置き場所も自由に設定できます。

「かまど」として利用する時の作業手順



座板を外し、「金網」「火床金物」「風防金物」等、各パーツが重なった状態の「かまど」を中から持ち上げるようにして上方向に取り出します。(かまど重量18kg)



「風防金物」と、使う燃料に応じて「火床金物」「火床用メッシュ金網」を所定の位置にセットします。(薪を使う場合は火床金物と金網を下段に、炭や固形燃料を使う場合は上段にセットします。)



座板を元に戻すと通常時と同じようにベンチとして利用できます。ベンチは脚部を基礎に根付くため固定となりますが、かまどは自由に移動可能です。

option 手摺

オプションの手摺を用意しています。



RBU-0020 (アルミ鋳造製の手摺)
¥12,000+消費税
●W50×D352×H180
●0.9kg



RBU-0040 (傘や杖を掛けられるミニテーブル)
¥38,000+消費税
●W142×D355×H164
●2.8kg



貼付シール内のQRコードでかまどの利用手順を詳しく説明します。